

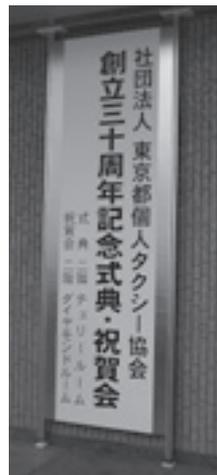
東京都個人タクシー協会 会報

乗って安心個人タクシー

平成22年
3月号

次の30年に向けて決意も新たに 創立30周年記念式典・祝賀会を開催

2月8日(月)午後0時30分から、ホテルグランドパレスにおいて、社団法人東京都個人タクシー協会創立30周年記念式典が、午後2時から祝賀会が開催されました。当日の様子は、木村会長の式辞、ご来賓の祝辞などを紹介します。



式辞を述べる木村会長

団法人の許可をいただき、今日の30年目を迎えるに至りました。その間、多くの先達の努力があり、運輸行政、警察をはじめ、内外からの多大なご支援とご指導を受けてまいりました。

そして今、事業者の目線で事業を運営する時代は終わりを告げ、利用者の目線での事業運営が強く求められています。ダーウィンの「自然に一番適応した者が生き延び、進化する」と言ったように、環境に適応できる事業者が生き残る時代です。「個人タクシー、今、再生のとき」を標榜する私たちは、その軸となるマスターズ制度を全国に波及させていかなければなりません。30周年を迎えた今日、私たち事業者は法人業界の方々と手を携え、新時代の業界秩序の構築に向けてまい進いたします。関係各位におかれましても、より一層の叱咤激励、ご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

来賓ご祝辞 健全な発展へさらにご努力を



貴協会は昭和55年の創立以来、個人タクシーの健全な発展に向けて事業者の指導・育成に取り組んでこられました。そして輸送の安全・安心、輸送秩序の確立を図るとともに、福祉の増進にも寄与され、今日の発展を見るに至ったことは、まことに慶びにたえません。

式典は、協会役員等や来賓の方々合わせて174名の出席を得て、しめやかに挙行されました。横山副会長の開式挨拶、木村会長の式辞の後に、関東運輸局長、警視庁交通部長から、30周年の節目として表彰状と感謝状が授与。続いて、例年は新年賀詞交歓会で行われる優良事業者への協会長表彰。来賓の祝辞をいただいた後、交通被害者援護賛助金が贈呈され、相澤副会長による閉式挨拶をもって幕を閉じました。

会長式辞

新時代の業界秩序構築にまい進

社団法人東京都個人タクシー協会 木村忠義会長

当協会の母体である全東京個人タクシー団体連合協議会(連合協)が設立されたのは、個人タクシー誕生から8年後の昭和42年12月。その後、49年6月には1万5000人の事業者を擁する組織に成長し、東京都個人タクシー協会と改称。さらに昭和55年3月11日に社

また、タクシーは国内外の旅行者にとっても重要な役割を担っており、国交省が推進する観光立国に向けて、その役割を果たされることを大いに期待いたします。さらに、今後とも業界の健全な発展、安心・安全・快適なサービスを提供する公共交通機関として、一層のご努力をお願いする次第です。

また、タクシーは国内外の旅行者にとっても重要な役割を担っており、国交省が推進する観光立国に向けて、その役割を果たされることを大いに期待いたします。さらに、今後とも業界の健全な発展、安心・安全・快適なサービスを提供する公共交通機関として、一層のご努力をお願いする次第です。

都内個人タクシーの現況 (平成22年2月1日現在)

許可事業者数	17,403名 (前月比-72名)		
(特別区、武三)	16,847名	北多摩188名	南多摩296名
傘下事業者数	17,161名 (前月比-59名)		
(特別区、武三)	16,678名	北多摩188名	南多摩295名

来賓ご祝辞

利用者の信頼に応える存在に

警視庁交通部交通総務課 檜垣重臣課長

30周年、心からお祝い申し上げます。皆さま方には、平素より交通事故防止対策をはじめ警察行政に対して多大なご支援とご協力をいただいております。この席をお借りして厚くお礼申し上げます。また30年の長きにわたり、輸送の安全とサービス向上に努められるとともに、交通安全意識の啓蒙に多大の貢献をされてきたご労苦とご尽力に對して、深く敬意を表する次第です。

都内の交通事故は、発生件数、負傷者数とともに9年連続で減少しており、昨年の死者数は205人と、昭和23年に統計をとり始めて以来、最少記録を更新いたしました。タクシー関与の事故も減少しており、ひとえに皆さま方の取り組みのおかげと、改めて感謝いたします。当庁では今後とも「チャレンジ・アンダー205」などに取り組みでまいりますので、皆さま方には今後とも変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



檜垣重臣課長

貴協会におかれましても、これまでの経験と知識を生かされ、安全で安心、そして利用者の信頼に応える個人タクシーを実現されますようお願いしております。

来賓ご祝辞

力を合わせて頑張りましょう

社団法人東京乗用旅客自動車協会 富田昌孝会長



富田昌孝会長

個人タクシーは昨年、50周年を迎えられました。そして今年、貴協会の30周年。長い間、法人、個人がともに利用者のために尽くしてきたことを思うと、非常に感慨深いものがあります。今後ともぜひ力を合わせて、利用者のために頑張っていきたいと、決意を新たにしております。

今日のタクシー業界をめぐる諸問題は、供給過剰にその根本的な原因があると言っても過言ではありません。そこで昨年10月、特措法が施行され、指定を受けた141地域の中で、いち早く東京で協議会が立ち上がりました。そして今、供給過剰を是正するため、法人業界は減車に向けて努力しています。それによって乗務員の待遇が改善されれば、質のよい人材が業界に入ってきます。それによって、個人業界にも質の高い人材を提供できると、私もは期待しております。

個人タクシー業界でも、業界の構造改善に向けて努力しております。今後とも皆さまのご理解やご支援を仰ぐことが多々あると思っておりますが、公共交通機関としての責務を果たしていくために、ともに頑張っていきたいと思います。

祝賀会／感謝の気持ちを込めて盛大に

午後2時からの祝賀会はくつろいだ雰囲気の中、東京運輸支局長のご祝辞をいただくとともに、鏡開きやアトラクションが行われ、来賓の方々も大いに楽しめました。

来賓ご祝辞

「原点に帰る」に期待します

東京運輸支局長 矢田淑雄支局長



30周年、おめでとうございます。30周年を無事に迎えるには、木村会長はじめ、歴代の会長・役員の方々のご努力があつたらうと察せられます。また、日頃からの貴協会のご協力に心から感謝申し上げます。30年前、私は個人タクシーの新規免許、譲渡譲受認可申請などの審査を行う部署にいましたが、そこでは皆さまの真剣さを強く感じたものです。その私が記念すべき式典でお祝いを申し上げることに、不思議なご縁を感じざるをえません。

木村会長が「個人タクシーは原点に帰る」とおっしゃったことに期待しています。厳しい事業環境だからこそ原点に帰り、會員の皆さまのご指導や啓蒙に取り組みでいただきたい。そうすればいつか、お客さまが再び「個人タクシーに乗りたい」と思ってくださいるものと確信しております。

抽選会と歌謡ショーを楽しむ

アトラクションでは、32型液晶テレビが10団体に当たる団体感謝抽選会が行われました。これは、各団体並びに所属の事業者の皆様の日頃からの暖かいご支援があつ

- 【抽選会で当選した支部】
- 葛飾第一支部
 - 品川第一支部
 - 都心支部
 - 練馬支部
 - 武三支部
 - 城南支部
 - 城北支部
 - 朋友支部
 - 自交総連支部
 - 全東京協組



盛り上がった抽選会

の後は、歌手・原田悠里さんの歌謡ショー。原田さんのパンチの効いた歌声と楽しいトークが、会場のなごやかな雰囲気の花を添えました。

乾杯のようす



第6回
理事会の
焦点

地域計画に基づく事業仕分け
みなさんのご協力をお願いします

式典に先立ち、第6回理事会が行われ、28名の理事が全員出席。冒頭、木村会長からの左記挨拶がありました。

東京都特別武三地区の地域協議会でできあがった地域計画、これに基づいて、我々は特定事業計画の事業仕分けを行っていきます。都個協でやるべきこと、あるいは協同組合、事業者がやるべきこと。仕分けに基づいて、傘下団体の皆様にはがんばってもらいたいです。今後、関東運輸局とも相談して、個人タクシーもこういう適正化・活性化方策をやっていきますよ、ということをしちつと外側に向けてアピールしなければいけません。

今、法人業界が20%の減・休車で大変苦労されている中で、我々も側面から援護射撃していきたい。個人タクシーとしての特定事業計画の実施に当たっては、皆様のご協力をお願いします。



協力を呼び掛ける木村会長

証明書交付手数料変更のご案内

4月1日より、運転経歴証明書・交通事故証明書の交付手数料が、従来より

10%引き下げになります。

【運転経歴証明書】

- ① 無事故・無違反証明書
- ② 運転記録証明書
- ③ 累積点数等証明書
- ④ 運転免許経歴証明書

1通 630円（現在700円）

【交通事故証明書】

1通 540円（現在600円）

客待ち待機中におけるマナー
及び交通法規遵守の改善要請

1 JR平井駅北口ロータリー

ロータリー内で待機中の法人・個人によるタバコの吸殻などのゴミ捨て行為に関する苦情が多数寄せられております。

現在、江戸川区においては、路上喫煙やポイ捨ての禁止を定めた条例はありませんが、かかる行為はマナーやモラルが問われることにもなりますので、ご理解とご協力の程お願いします。

2 JR五反田駅周辺

五反田駅周辺でタクシーが客待ちのため駐停車を繰り返したり、アイドリングをしたまま移動しないなどの状況が多数見受けられ、110番通報が絶えない状況です。

周辺交通の妨害とならないよう交通法規（違法駐車）の遵守をお願いします。

東京

ぐるり

り

支部紹介 ● 第20回

東京都個人タクシー協同組合 足立第二支部

(所在地:足立区中央本町)

新旧の歯車をかみ合わせて
よき伝統を守る

支部の自慢は、何といっても増え続ける支部員。昨年の特措法の影響で、現在、支部員は382人ですが、一昨年は400人超。その秘密は、引退者に助成金つきで譲渡を呼びかけていること。一方、新人には以前の同僚を勧誘してもらうなど、勉強会の参加者確保に努めていること...等々です。

新人が増えれば、ぜいたくな悩みも。「最近世代のギャップが目立つようになり、若い人たちがどうまとめていくかが課題」と足立支部長。新人には、8つあるクラブのどれかへの入部を奨励しているそうです。クラブ活動で世代を越えた仲間意識が芽生え、それが新たな支部員勧誘の原動力となり、好循環の伝統が続くこととなります。



前列左から忍足支部長、足立副支部長
後列左から堀中事業部長、高見共済部長



大所帯の足一(あしいち)をまとめる事務局のみなさん。前列左から加納さん、神山さん、小川さん。後列左から中村さん、水沼さん、田村さん、立見さん



車庫があるのも足一の大きな特徴



五反野駅を降りて、のどかな下町の商店街を通り抜けたその先に、足立第一支部はあります

なんでもトピックス

地域のおすすめスポットやクラブ活動、名物ドライバーなどなんでもご紹介

野球部が全都大会2連覇!

支部自慢の野球部は、一昨年、昨年と全都大会2連覇を達成。「選手時代のほうが気楽でしたが、皆をまとめるの優勝の達成感も格別」と、5年前から監督を務める岡田美津男さん。



「岡田監督になってから本当に強くなった」と忍足支部長も喜んでます